

○議長（小林哲雄）

日程第12 議案第44号 平成26年度開成町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。予算書の説明を担当課長に求めます。

保険健康課長。

○保険健康課長（田辺弘子）

それでは、1ページをご覧ください。議案第44号 平成26年度開成町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）。

平成26年度開成町の国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）。

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ278万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ17億8,353万7,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成26年11月28日提出、開成町長、府川裕一。

それでは、次の1ページおめくりください。第1表の歳入歳出予算補正、歳入、3款国庫支出金、9款繰入金の2款で、補正額278万8,000円、計といたしまして、17億8,353万7,000円でございます。

歳出、1款総務費、2款保険給付費、10款諸支出金ということで、補正額の計につきましては、歳入と同額でございます。

それでは、8ページ、9ページをおめくりください。今回の補正予算につきましては、歳入につきましては、国保連の負担金に対する国の特別調整交付金の増額と10月1日付の人事異動に伴う人件費の補正、また、歳出につきましては、人件費の補正と負担金の補正、給付費では、一般の療養費の増額補正が主な内容になってございます。

それでは、8ページに歳入からご説明させていただきます。3款国庫支出金、2項国庫補助金、1目財政調整交付金、1、特別調整交付金、97万2,000円でございます。これは歳出の1款総務費の国保連合会に支払うシステムの改修費の負担金に伴いまして国から特別調整交付金が見込まれますので、歳入の増額補正をしてございます。

続いて、9款繰入金、1項他会計繰入金、職員給与費等繰入金、181万6,000円、これは10月の人事異動に伴う人件費で補正でございます。

続きまして、10ページ、11ページになります。3、歳出、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、181万6,000円でございます。これは人事異動に伴う人件費の補正です。

次に、2目連合会負担金、県国民健康保険団体連合会負担金97万2,000円でございます。こちらは国保連のシステムのバージョンアップに伴いまして、国保連に

支払うものでございます。

続いて、2款保険給付費、1項療養諸費、3目一般被保険者療養費、一般被保険者療養費支払事業費200万の増額補正でございます。これは一般の方に対する療養費の支給でございます。医師が治療上必要と認めた場合の補装具や、鍼、灸、マッサージなどの施術を受けたときの経費でございますけれども、こちらは当初予算では、月に56万円を見込んでおりました。上半期の実績といたしましては、月平均70万円ということで実績が執行してございます。そのため、不足が生じる恐れがありますので、下半期分を含めて月平均73万円と見込みまして、200万円の増額補正をするものでございます。

次に、10款諸支出金、諸支出費、2項基金費、1目財政調整基金費、財政調整基金積立金、200万の減額補正でございます。これは9月の決算議会で剰余金を基金積立金に置いておいたものを今回増えました給付費の財源に充てるために、基金を減額し、調整させていただいております。

説明については以上でございます。

○議長（小林哲雄）

説明が終わりましたので、質疑をどうぞ。よろしいですか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、続いて討論を行います。討論のある方いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

討論はないようですので、採決を行います。

議案第44号 平成26年度開成町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって、可決いたしました。